

平成23年度 第2回 関西大学3研究所合同シンポジウム
第2回復旦大学・関西大学経済フォーラム

「東アジアにおける持続可能な新たな社会をめざして」

日時 ◆ 2011年12月3日(土)10:00~17:00
場所 ◆ 関西大学千里山キャンパス
尚文館1階マルチメディアAV大教室

聴講自由

今日の気候変動は厳しいものがあり、地球温暖化を防ぎ、環境保全・低炭素社会を実現させ、持続可能な社会の形成は、東アジア諸国にとっても重要な課題となっている。大阪は「環境先進都市、水都大阪の挑戦」をテーマに上海万博に出展したように、環境技術の開発や環境共生型まちづくりには実績があり、他方で上海は急速な発展により、大気汚染や水質汚濁をはじめとする公害の防止や環境負荷低減が喫緊の課題になっている。

第2回関西大学・復旦大学経済フォーラムでは両大学以外の専門家にも加わっていただき、持続可能な社会に向けた新たな都市開発について幅広く議論し、環境都市として東アジアにおける大都市が発展する方向性を確認する。

2011年12月3日(土) 10:00~

総合司会：水野 一郎 (関西大学経済・政治研究所長)
挨拶：郭 定平 (復旦大学日本研究センター所長)
楠見 晴重 (関西大学長)

10:20~11:00 講演①：張 浩川 (復旦大学日本研究センター副所長)
「持続可能な社会を目指す上海市の取り組み」

11:00~11:40 講演②：佐々木信彰 (経済・政治研究所東アジア経済・産業研究班
研究員、経済学部教授)
「東アジアにおける安全・安心・安定一日中協力のあり方」
〈昼食・休憩 11:40~13:10〉

司会：施 學昌 (経済・政治研究所東アジア経済・産業研究班主幹、
総合情報学部教授)

13:10~13:50 講演③：劉 仁傑
(台湾東海大学工学院工業工程與経営資訊学系教授)
「持続可能な社会に向けて
—台湾におけるエネルギー政策と企業の取り組み—」

14:00~15:00 講演④：陳 曉春
(湖南大学政治・公共管理学院常務副院長・教授、
低炭素経済・社会発展研究所長)
「低炭素・共生社会をめざす中国中部地域における環境問題への取り組み」
通訳：唐 樂寧 (聖泉大学教授)

15:10~15:50 講演⑤：小林 正興 (大阪府環境農林水産部環境農林水産総務課
企画グループ課長補佐)
「大阪21世紀の新環境総合計画の紹介
—自然と人が共生するまち大阪を目指して—」

16:00~16:40 コメントおよび質疑応答

マジュ・L・シュレスタ (法学研究所インド・南アフリカ財産的情報研究班
委嘱研究員、甲南大学経営学部教授)

陶 徳民 (東西学術研究所個人・民族・国家研究班研究員、文学部教授)

